

## メンバーの皆様へ

2022 保険年度の国際 P&I グループ(IG)の再保険プログラムが決定しましたので以下の通りご案内します。

### クラブ保有額(Individual Club Retention: ICR)とグループ保有額

2021 保険年度から変動はなく、General Excess of Loss(GXL)プログラムによってクラブ保有額(ICR)は 1 千万米ドル、グループ保有額は 1 億米ドルとなります。また、Upper Pool layer(5 千万米ドルから 1 億米ドル部分)におけるクラブ保有額(ICR)も引き続き 7.5%となります。

### Hydra について

2021 保険年度から変動はなく、Hydra は引き続き Lower Pool layer(3 千万米ドルから 5 千万米ドル部分)の 100%を保有し、Upper Pool layer(5 千万米ドルから 1 億米ドル部分)の 92.5%を保有します。また GXL プログラムの 70%をマーケットに出再したうちの年間通算限度額(AAD、Annual Aggregate Deductible)1 億米ドルを引き続き Hydra が保有します。

### 悪意のあるサイバー攻撃、新型コロナウイルスおよびその他感染症に起因する損害について

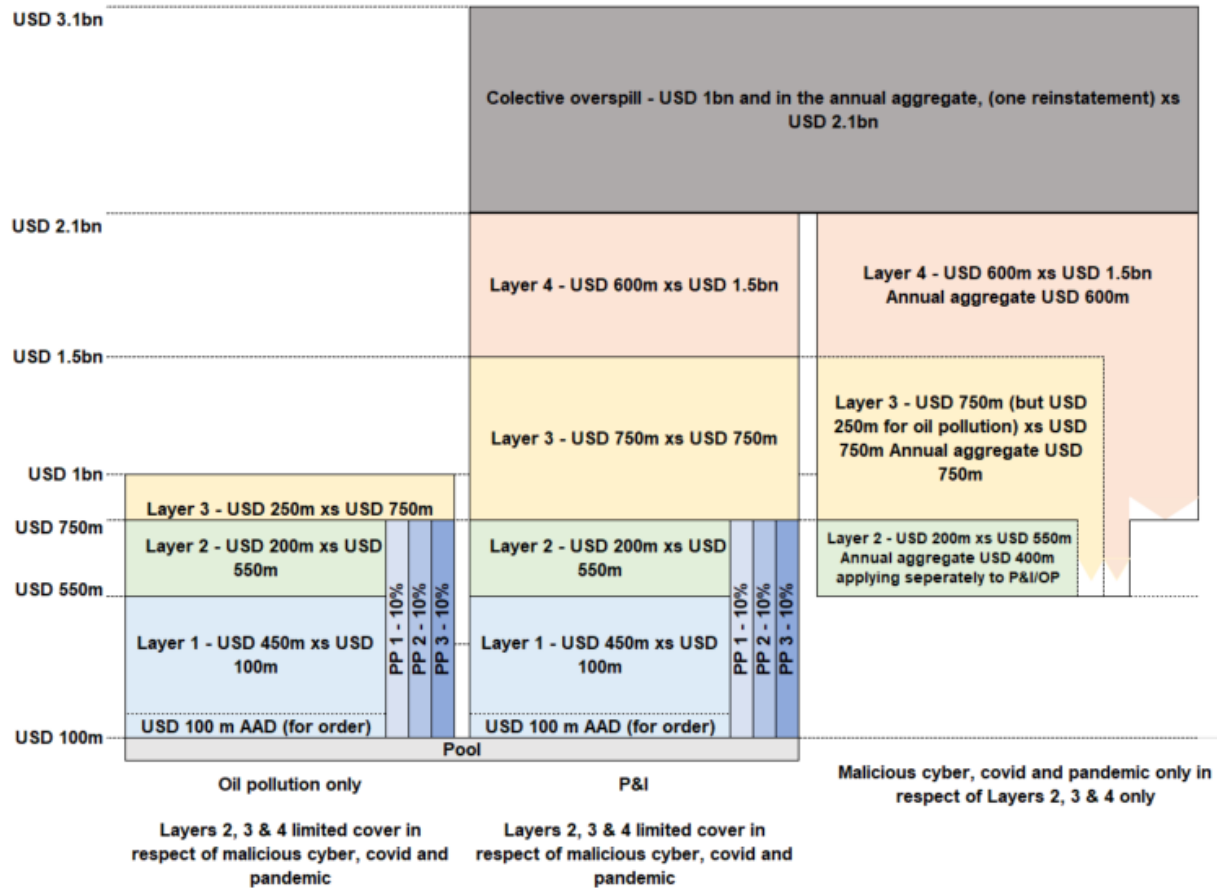
1<sup>st</sup> Layer(1 億米ドルを超える 4.5 億米ドル部分)に関しては、カバーの制限をしておりません。2<sup>nd</sup> Layer~4<sup>th</sup> Layer(5.5 億米ドルを超える 15.5 億米ドル部分)に関しては、年間通算限度額(AAD)合計 21.5 億米ドルが設定されました。IG は Annual Aggregated Cover を超える損害について、IG のプールでカバーすることに合意しました。したがって、2022 保険年度においてメンバーの皆様へ提供されるカバー自体に変更はありません。

同スキームの詳細については添付の表をご参照ください。

### 船種別 IG 再保険料率

再保険マーケットは厳しい状況下であり、再保険料率が大きく上昇しています。IG による検討の結果、現在の 5 つの船種カテゴリーに変更はありませんが、過去のクレーム実績を考慮して以下の通り再保険料率が調整されました。

船種	2022 保険年度, 再保険料率(US\$/GT)	2021 保険年度比増減率(%)
Persistent Oil tankers	\$0.6469	+15%
Clean Tankers	\$0.3666	+40%
Dry	\$0.5639	+40%
FCC	\$0.6586	+55%
Passenger	\$3.8677	+18.6%



※以上が 2022 保険年度の主な改訂点ですが、詳細は以下英語原文をご参照ください。

<https://www.steamshipmutual.com/Downloads/Circulars-London/L.384.pdf>

スチームシップ・ミュチュアル・アンダーライティング・アソシエーション・リミテッド